

2018年7月24日

各 位

日本商工会議所

I T人材育成に関するアンケートへのご協力方ご依頼

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日本商工会議所および各地商工会議所では、産業人材の育成を目的として、簿記、パソコンなど各種の検定試験を実施しております。また、時代とともに変化する企業・教育機関の人材育成ニーズに対応して、新たな試験制度の開発にも取り組んでいます。

さて、小学校からの必修化や大学入学共通テストにおける導入が決まるなど、プログラミング教育が大きな注目を集めております。また、企業社会においては、I T需要の増大によりI T企業の人材不足が深刻化しており、ユーザー企業においてもI Tスキルを持つ人材が少ないことが大きな経営課題となっています。

こうした状況を踏まえ、日本商工会議所では、I T技術の基盤となるプログラミングスキルの習得を促進・支援する新たな試験制度として、総務、文部科学、厚生労働、経済産業の各省と連携を図りながら、「日商プログラミング検定（仮称）」の創設に向け準備を進めております。

つきましては、同制度をI T関連事業に携わる企業のニーズに応えるものとするため、プログラミングに係る人材の需要、採用、育成について、ぜひとも現場のご意見を伺いたいと存じます。ご多用のところ誠に恐縮ですが、8月31日（金）までに、下記フォームによりアンケートにご協力をいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

併せて、今後とも、同検定試験に関する情報を、随時ご連絡させていただきたく存じます。

敬 具

記

○日商プログラミング検定（仮称）概要案（次ページをご参照ください）
（現在、検討中の案です。できるだけ企業ニーズを反映してまいります）

○以下のアンケートフォームからご回答くださるようお願いいたします。

<https://goo.gl/forms/Fk7u2NPKSBzThN253>

以 上

<本件ご連絡先>

日本商工会議所事業部（担当：佐藤）

電子メールアドレス：kentei@jcci.or.jp

電話：03-6402-6154

日商プログラミング検定（仮称）概要案

1. コンセプト

- ・既存のプログラミングに関する試験とは差別化を図り、IT技術者（志望者）のみならず、学生・社会人、年齢、職業等を問わず多くの方を対象とする試験とする。
- ・プログラミングスキルの習得に関する事項を中心とした試験内容・範囲とする（IT全般の試験ではなく、学習・試験範囲を限定する）。
- ・知識のみならず、実技でプログラミングスキルを問う（試験では、実際に課題のプログラミングを完成させる）。
- ・基本的なプログラミングスキルの習得を支援し、目標となる資格とする（高度で専門的な内容までは試験範囲としない）。
- ・ネット試験で随時受験できるものとする（日々のプログラミング学習のなかで資格取得を可能とする）。

2. 検定試験概要

（1）レベル、試験内容、対象言語（別紙をご参照ください）

（2）試験方式

- ①ネット試験による自動採点で実施し、学校、企業、職業訓練等で随時受験可能とする。
- ②EXPERTレベル（上級）、STANDARDレベル（中級）は、選択式で知識を問う出題（知識科目）およびソースコードの記述を課す出題（実技科目）で2段階実施。
- ③BASICレベル（初級）、ENTRYレベル（入門級）は知識科目のみ。

3. 合格基準

知識科目において70点以上、かつ、実技科目において全問完答 で合格

BASICレベル（初級）、ENTRYレベル（入門級）は知識科目70点以上で合格。

4. 試験時間

40分程度 ～ 80分程度

5. 受験料

3,000円程度～6,000円程度

レベル	試験内容	出題形式	言語
EXPERT レベル (上級)	プログラマーとしての基本能力を問う (IT企業の人材ニーズを反映) IT企業において仕様書を読んでソフトウェアの一部が作成できる	知識選択問題 プログラミング 実技	C言語 Java VBA (Python)
STANDARD レベル (中級)	高校・大学・専門学校等でのプログラミング学習の習得度を問う (学校教育を反映) プログラマーとして求められる基本知識・スキルを習得 ユーザー企業においてIT化を先導できる	知識選択問題 プログラミング 実技	C言語 Java VBA (Python)
BASIC レベル (初級)	プログラミングに関するIT基本知識、簡単なアルゴリズムについて問う (プログラミング学習の基本) IT社会に対応した企業人の素養として求められるプログラミングの知識を習得	知識選択問題	言語によらない
ENTRY レベル (入門級)	初学者向けに、Scratchによるプログラミングに関する知識を問う (初学者向け教育での活用)	知識選択問題	Scratch